



ENVIPROGROUP BUSINESSES

エンビプログループの事業



事業の全体像

資源循環事業



廃棄物や資源物のリユース・リサイクル・リマニュファクチャリングを進めることで、限られた資源の有効活用と廃棄物の削減に取り組むとともに、廃棄物から再生素材を製造し、新たな価値を世の中に提供しています。

株式会社 エコネコル^{※1}  日東化工 株式会社^{※1} 

株式会社 エコデモ  株式会社 アビツ^{※2} 

株式会社 富士エコサイクル^{※2}

※1 2024年7月1日付で、当社連結子会社である(株)エコネコルが(株)クロダリサイクルおよび(株)しんえこを吸収合併、同じく日東化工(株)が(株)東洋ゴムチップを吸収合併しています。
 ※2 持分法適用関連会社

グローバルトレーディング事業



日本を含めた世界各地で発生する金属スクラップ・その他資源物を多国間で流通させるとともに、お客様のニーズに合わせた中古車等の輸出代行サービスを提供しています。

株式会社 NEWSCON  株式会社 サイテラス 



🚗 リチウムイオン電池 🔋 リサイクル事業

リチウムイオン電池をはじめとする充電式電池のリサイクルを通じて、コバルト、ニッケル、リチウムなどのレアメタルを回収することで、限りある資源の有効活用にご貢献しています。電池 to 電池のクローズドループの実現を目指しています。



株式会社 VOLTA



株式会社 J-Cycle

その他



障がい福祉サービス事業 環境経営コンサルティング事業

障がいのある方の就業や地域生活などにおける自立をサポートする「障がい福祉サービス事業」と、企業の環境戦略・GHG排出量削減計画の支援などを行う「環境経営コンサルティング事業」を展開しています。



● 障がい福祉サービス事業

株式会社 アストコ



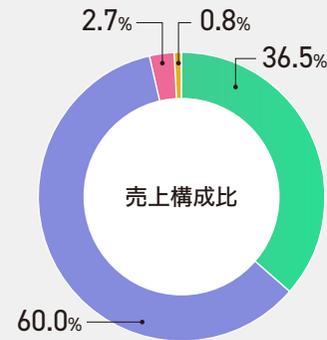
● 環境経営コンサルティング事業

株式会社
ブライティノベーション

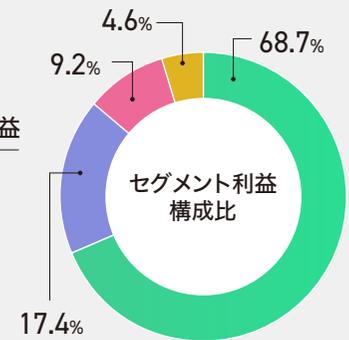


事業別構成 (2024年6月期)

売上高
522
億円



セグメント利益
17.8
億円



ハイライト HIGHLIGHTS

■ NEWSCONオランダ支店を新規開設、営業開始

グローバルトレーディング事業の中核を担う(株)NEWSCONでは、リサイクル資源の取扱量を2027年6月期に100万tまで増加させる目標を掲げています。目標達成に向けて、欧州からのリサイクル資源の欧州域内取引に加え、輸入、三国間貿易の取扱量増加を図ることを目的としてオランダ支店を開設しました。現地事業を通じて国際的な対応力を高め、海外取引の拡大を目指します。

■ 三井住友信託銀行と連携協定を締結

廃棄物回収から再資源化に課題を抱える自治体のほか、製造から再資源化・再利用に課題意識を抱える製品メーカー企業の皆様を三井住友信託銀行(株)より紹介いただき、当社が保有するサーキュラーモデル構築にかかる専門ノウハウの提供やリサイクル施設の運営・展開など、サーキュラーエコノミーへの移行に向けた必要なサポートを実施します。

■ 東京製鐵と協力し国内で鉄スクラップ由来のグリーンスチールの循環促進を開始

(株)NEWSCONが運用する兵庫県尼崎市の鉄スクラップ集荷ヤードを、東京製鐵(株)の関西サテライトヤードとして運用開始しました。バリューチェーンで連携しCO₂排出量削減と最適な資源循環の実現に貢献しています。

■ 気候変動分野の情報開示についてCDPスコア「A-」を獲得

■ 松本でプレシュレッダーを導入、破碎処理能力1.7倍に

(株)エコネコル松本支社の工場においてプレシュレッダーを導入し2024年1月より稼働を開始しました。前処理工程の効率化により破碎業務の処理能力が従来比1.7倍の30t/hとなり、扱う品目も拡大しました。



■ 最新選別機を3台導入し、プラスチック類のマテリアルリサイクル事業を拡大

(株)エコネコル静岡支社において、複数のセンサー機能を搭載した最新選別機を3台導入しました。



■ 信州の環境学習に役立てる資源回収ステーションを開始

2024年4月1日より、無人の資源回収ステーション「もったいないBOX」の1か所を、中信地区環境教育ネットワークと共同開設しました。回収した資源から得た収益の一部を、長野県中信地区の環境学習活動の運営資金として活用いただいています。



■ 片付け・解体工事を手掛けるエコデモを設立

2024年4月1日、(株)エコネコルにて片付け・解体工事を手掛ける(株)エコデモを新設しました。2024年9月30日には、三井住友トラスト・パナソニックファイナンス(株)から資本参加を受けました。

■ VOLTAが出資しLIBリサイクルの合併会社を設立

2024年5月15日、(株)VOLTAとMiracle Eternal PTE LTD.と三井物産(株)との間で、合併会社「(株)J-Cycle」設立に関する契約を締結しました。

HIGHLIGHTS

■ 金属資源循環企業ならびにポリマー資源循環企業を統合、
サーキュラーエコノミーを推進する2つの組織が誕生

2024年7月1日を効力発生日として、金属資源循環事業ならびにポリマー資源循環事業においてグループ組織の再編を実施しました。連結子会社の統合により、サーキュラーエコノミー事業を推進する2つの組織が誕生しました。

● 金属資源循環

金属等の資源循環を行う(株)エコネコル、(株)クロダリサイクル、(株)しんえこの3社は、(株)エコネコルを存続企業として統合しました。事業規模拡大による案件対応力の強化とともに、経営資源の効率化、組織および事業合理化による収益力の強化とサーキュラーエコノミーのさらなる推進を目的としています。組織再編により、新工場の設立やM&Aの活用による広域な対応力のさらなる拡充を図っていきます。



● ポリマー資源循環

ゴム製品や樹脂製品の製造・販売を行う日東化工(株)と廃タイヤから再生ゴムの製造・販売等を行う(株)東洋ゴムチップは、日東化工(株)を存続会社として垂直統合しました。ポリマー(プラスチック・ゴム等)の資源循環を推進し、ゴム廃材の処理から製品製造までを一本化したサーキュラーエコノミー製品の上市および人的資本の最適化による事業拡大を目的としています。組織再編により、機能垂直統合によるワンストップの再生素材・製品生産を図っていきます。

